

科目区分	専門教育科目	科目名	臨床心理学(カウンセリング論含む)	科目コード	18Y600	担当者	福井 謙一郎
対象学生	幼児教育学科 2年生	学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士選択必修
科目の主題						学修成果との関連(大◎、中○、小△)	
人が抱える悩みを受け止め・共感するカウンセリングマインドを理解する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力
						3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性
1.	行動科学の観点から人の心を捉えることができる					③ 知識・技能	④ 思考・表現・判断力
2.	心の悩みが生じるメカニズムを理解する					⑤ 実行力	⑥ 就業力・貢献力
3.	心の悩みの対処法を理解する						
4.	心の悩みを抱えている人との関わり方を身につける					◎	○
5.						◎	○
						成績評価の方法と割合	
授業方法						定期試験(80%) 受講態度(20%)	
スライドを用いた講義を行う。							
準備学修						課題等への対応	
復習(全授業を通して15時間)						特になし。	
授業計画							
第1回	乳児期の心理的発達						
第2回	幼児期の心理的発達						
第3回	カウンセリング論 -ロジャーズの考え方① 受容						
第4回	カウンセリング論 -ロジャーズの考え方② 共感						
第5回	心理的背景を踏まえた乳幼児へのかかわり -プレイセラピー						
第6回	心理的背景を踏まえた乳幼児へのかかわり -絵画心理						
第7回	子どもが抱える問題の実態 -ADHDとその対応						
第8回	子どもが抱える問題の実態 -自閉症スペクトラムとその対応						
第9回	子どもが抱える問題の実態 -学習障害とその対応						
第10回	保護者とのかかわりで留意すべきこと① -信頼関係の構築						
第11回	保護者とのかかわりで留意すべきこと② -相談を受ける						
第12回	子どもの実態に関するケース検討 -心理的問題を抱えたケース						
第13回	子どもの実態に関するケース検討 -発達的問題を抱えたケース						
第14回	家庭の実態に関するケース検討 -虐待の背景とその対応						
第15回	職員間や他機関との連携						
試験	定期試験を実施する						
教科書	授業資料は教員が準備する。 幼稚園教育要領、保育所保育指針			受講生へのメッセージ	「ねえねえ、ちょっと聞いてよ」これは日常的に使われるフレーズです。そんな時、皆さんはどのように対応していますか?本講義を通して、臨床心理学の基礎を学び、様々な場面で良き相談者として活躍できるスキルを身につけることを願っています。		
参考書等	なし						